

・・・もし千葉市が給料収入500万円の家庭だったら・・・

市の財政と家庭の家計ではしくみが違いますが、分かりやすくするために、平成28年度一般会計予算を家計簿に置き換えてみました。

なお、平成28年度の市税を給料500万円として作成しています。

《 ちばしの家計簿 》

日常的な収入
合計1,005万円

収入

項 目	H28	H27	H26	H28-H27増減
給料(市税)	500万円	495万円	500万円	5万円
パート収入(使用料・手数料など)	87万円	87万円	84万円	0万円
親からの仕送り (国庫支出金・地方交付税など)	331万円	304万円	271万円	27万円
友人から返ってくるお金 (中小企業資金融資預託金収入)	87万円	84万円	82万円	3万円
貯金の取り崩しなど(繰入金)	19万円	18万円	12万円	1万円
借入金(市債)	117万円	124万円	120万円	△7万円
合 計	1,141万円	1,112万円	1,069万円	29万円

支出

項 目	H28	H27	H26	H28-H27増減
食費(人件費)	160万円	159万円	157万円	1万円
生活費(物件費・補助費など)	195万円	192万円	182万円	3万円
医療費(扶助費)	276万円	259万円	250万円	17万円
自宅の修理代(維持補修費)	20万円	20万円	20万円	0万円
車・土地の購入代(普通建設事業費)	109万円	102万円	91万円	7万円
子どもへの仕送り(他会計への繰出金など)	130万円	127万円	120万円	3万円
借入金の返済(公債費)	159万円	164万円	162万円	△5万円
貯金(積立金)	5万円	5万円	5万円	0万円
友人へ貸すお金 (中小企業資金融資預託貸付金)	87万円	84万円	82万円	3万円
合 計	1,141万円	1,112万円	1,069万円	29万円

※借入金及び貯金（H26年度末現在）

借入金の残高	2,269万円
（市債・債務負担行為残高）	
貯金の残高（基金残高）	49万円

平成28年度の収入は、親からの仕送りや給料などが増えた結果、日常的な収入は1,005万円となりました。

一方、支出は、医療費や車・土地の購入代などが増えた結果、1,141万円となりました。

そのため、貯金の取り崩しや借入れを行い、なんとかやりくりをしました。